

各位

2017年9月28日

株式会社イオンファンタジー

代表取締役社長 片岡 尚

(コード番号 4343 東証第一部)

常務取締役 管理統括兼

リスクマネジメント担当 新田 悟

(電話 043-212-6203)

当社の親会社 イオン株式会社

取締役兼代表執行役社長 岡田 元也

業績予想の修正に関するお知らせ

2018年2月期の連結業績予想につきまして、2017年4月12日付当社「2017年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表いたしました業績予想を、下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 2018年2月期第2四半期累計期間の連結業績の修正(2017年3月1日～2017年8月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	34,000	1,800	1,650	850	43円15銭
今回修正予想(B)	35,740	2,540	2,300	1,100	55円82銭
増減額(B-A)	1,740	740	650	250	
増減率(%)	5.1	41.1	39.4	29.4	
(ご参考)前年同期実績 (2017年2月期第2四半期)	32,404	1,694	1,561	805	40円88銭

2. 2018年2月期の連結業績の修正(2017年3月1日～2018年2月28日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	69,000	4,200	3,900	1,900	96円45銭
今回修正予想(B)	70,000	5,000	4,550	2,150	109円10銭
増減額(B-A)	1,000	800	650	250	
増減率(%)	1.4	19.0	16.7	13.2	
(ご参考)前年同期実績 (2017年2月期)	65,058	3,769	3,498	1,697	86円18銭

3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間は、国内事業において昨年度より好調に推移しているプライズ部門の更なる拡充を図ったことや、イベント等の強化により好調に推移したメダル部門が牽引し、遊戯機械売上の既存店伸び率が10.2%増と順調に推移いたしました。また、中国事業、アセアン事業においては、既存店売上が好調に推移いたしました。

この結果、第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益に加え、営業利益、経常利益が、いずれも同期間では過去最高となり、親会社株主に帰属する四半期純利益も前回予想を上回る見通しとなりました。

これにより、通期についても前回予想を上回る見通しとなりました。

※上記記載の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上